

2. 道内の石炭の現況について

(1) 生産

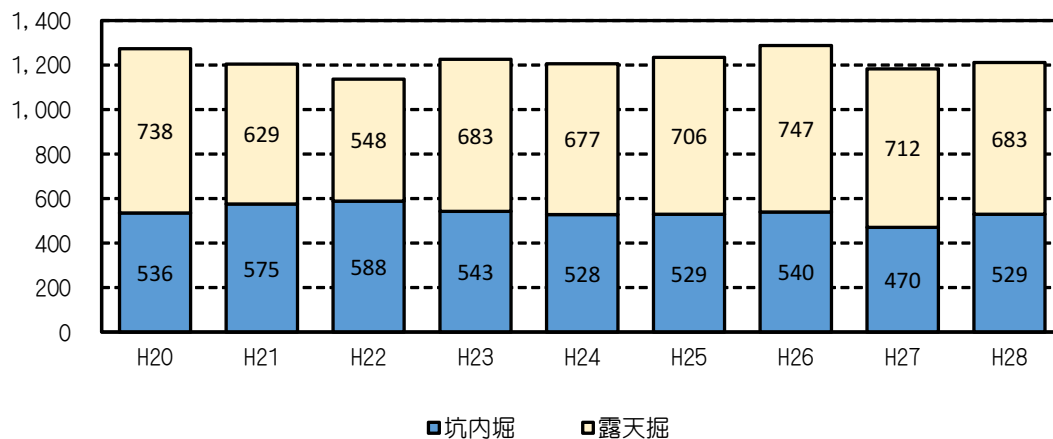
■ 道内の石炭の生産量は、ここ数年は年間 120万トン前後で推移している。

平成28年度の実績は約 120万トンで、内訳は坑内掘（釧路コールマイン(株)）が約53万トン、露天掘（事業者7社）が約68万トンとなっている。

【道内の石炭生産】

(千トン)

	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28
坑内掘	536	575	588	543	528	529	540	470	529
露天掘	738	629	548	683	677	706	747	712	683
合計	1,274	1,204	1,136	1,226	1,205	1,235	1,287	1,182	1,212



(2) 需要

■ 道内の主な需要先の石炭購入量は、平成28年度で約 986万トンであり、うち国内（道内）炭は、約 144万トンで全体の約15%となっている。国内炭の比率は、平成21・22年度は減少傾向だったが、東日本大震災以降の石炭火力発電の稼働率向上の影響により、平成23年度以降は増加傾向に転じている。

■ 主な需要先は、電力が半数を占め、鉄鋼、紙・パルプ、セメント、食品（製糖）と続く。なお、国内炭の需要先は、原料炭を必要とする鉄鋼を除く業種となっている。